

10月1日

第2回居住地交流

6月20日の第1回居住地交流から3ヶ月がたちました。前回と一緒にゲームをしたり、校内を案内したりして仲良くなりました。そして、今回は第2回。



グループごとにいももちを作りました。

できあがったいももちを食べる時には、恥ずかしさは消え、満足そうに笑顔も交わしていました。

交流した生徒の中の紅一点の〇さんは調理をリード。女の子らしく丁寧にかわいらしく盛り付けることもできました。

食べた後には、どこに片づけてよいのかわからない仲間に、片付ける場所を教える姿もありました。

おいしかったいももち、楽しかったひと時でした。

この日は「いも餅」づくりを通して積極的に言葉を交わし、東濃特別支援学校の生徒交流を深めました。

今回の目標は「名前を覚えて言葉を交わすこと」。調理を通して、生徒たちは恥ずかしそうに言葉を交わしていました。

二年生のI君はジャガイモの皮を上手に向いていました。家でもやることがあるようで、仲間にその向き方を積極的に教えていました。



紅一点の〇さんがいももち作りをリード！